同窓会
おがたま会報

発　行／宮崎商業高校同窓会
企画・編集／おがたま会 広報部
印　刷／有限会社 田代印刷

総体・国体で共に準優勝

女子カヤックフォアー200Ｍ

写真左から
①荒川菜々子（大宮中）　②長屋美優（住吉中）
③安藤佑姫（赤江中）　④帆足千夏（赤江中）

同窓会会長
大野　和男

同窓会会員におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

宮崎商業高校が、創立され今年で96年、それ以来同窓会会員数も昨年の卒業生第55回卒の皆さんの加入で、延べ２万５００人の方々を輩出しております。旧宮崎商業学校より連綿として受け継がれた「士魂商戦才」「克己求道」の伝統をひしひしと感じております。

同窓会としても、やがて来る最大の節目の１００周年を意識して、その準備も忘れず日々活動をしておりますが、同窓会運営も近年、女生徒中心の学校になり、その人材もどのように組織で活かせるかの対策も早急な課題となっております。皆様もテレビ、新聞等の報道でご承知のとおり宮商生徒の文化そして特にスポーツ面での活躍には目を見張るものがございます。この輝かしい功績に対して同窓会としても何らかの支援を考えておりましたが、多くの皆様からの会費、寄付の納入を頂き、お蔭様で部活動支援費として毎年予算化できるようになりました。さらに昨年より同窓会組織では他に類を見ない奨学金制度をスタートさせ、対象となる生徒３名を学校と共に決定させていただき支給致しました。この様に母校に対して恩返しができるのも、皆様の協力のお蔭とこの場を借りて厚くお礼申し上げます。この状況が将来的にも安定して維持できますよう、更に皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に同窓会の目的であります、会員相互の親睦を図り母校宮崎商業校の発展に寄与するという基本理念を忘れることなく学校との絆、会員相互の絆をより深め皆様と一緒に頑張っていきたいと思います。宮商同窓会「おがたま会」をもっともっと存在感のある組織にしていきたいと思いますので今後とも、更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年の記念同窓会

15回卒生　還暦
５回卒生　古稀

おがたま会報によせて

学校長
川井田　和人

あと４年で１００周年を迎える『宮商』の本年度は、同窓会の皆様より大変ありがたいご支援をいただきました。それは、宮商の先輩からスポーツ等で頑張っている宮商生に生徒を支援する『奨学金』制度を創設していただいたことです。３人の１年生に大野和男会長より給付していただきました。このことで、宮商生は、同窓会の存在や意義、そして活動の一端を理解することができ、同窓会と先輩方が身近につながったと思います。

今年も、進学、就職に部活動等にすばらしい成績を残すことができました。皆様が築かれた歴史と伝統を守ることができました。さらに進化し、皆様が誇れる『宮商』となるべく、歩んで参りたいと考えております。宮商の校訓である『克己求道』の精神のもと、時代の進展と変動する社会に『経済』という目をもって、柔軟に対応できる商業人の育成と同窓会の皆様や地域住民から信頼され愛される学校・生徒づくりを目指して、全力で取り組んで参ります。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

士魂商才（第十三回目）

（回顧）おもいいずるままに・・感謝

14回卒●入村光男

昭和四十五年四月、久遠の流れ大淀川支流、母校西方遥か遠く山並みの麓から、昔懐かしいボンネットバスに揺られつつ田舎出のあか抜けぬ生徒が宮商に入学・通学を始め、冬季には車窓から日の出・夕日を眺めながらのバス通学。何となくゆったりとした通学風景が目に浮かびませんか。しかし現実は、登下校とも便数少ないバスの始発、乗継時間等気にしつつ、また道路状況も今とは雲泥の差、行程には砂利道も多くガタガタと揺れ、夏季はクーラーのない時代、砂埃に気をつけつつ窓開閉、片道一時間半。なんともゆったりとは程遠い状況でありましたが、いま思えば、大変さと楽しみ有りの通学、何とも懐かしく思い出されます。

私の宮商生としての三年間、良き恩師、学友に恵まれ、正に充実の三年間でありました。勉学においては、初めての商業系各科目も恩師の指導よろしく順調に履修できたことは幸いでした。いつの時か、友人と二人で三年生になる前までに簿記一級を目標を立て、独学で会計学や工業簿記等を一生懸命勉強した時期があり、その過程で、目標を立て努力することの大切さや結果を共に喜ぶ経験を得たことは大変有意義なことでした。部活動では、文科系の速記部に所属し、他人の話を聞き取り正確に文章化するという、外から見れば何とも地味な部活でしたが、ここでも先輩部員を初め仲間との交流において多くを学ばせてもらい、そして地味な活動であっても三年間継続する、継続の大切さも学んだ気がします。

かし、今にして思えば、宮商三年間に於いて学び過ごし得たもので最も大きなものは、多くの仲間との出会いと交流、そして数少ないが、生涯の友と思う仲間に出会えたことが、今後の人生における最も大切な財産となっております。

昭和四十八年三月に宮商を卒業し四十二年経とうとしておりますが、この間私は宮崎市役所に勤務し、多くの同窓先輩や仲間に支えられ今日に至っております。入庁当時は、現宮商の前身の一つである旧宮崎市立商業学校の卒業生もおられ、百名以上の同窓の輪が広がっていました。現在もこの輪は健在で、仕事上での情報交換はもちろん、懇親会やスポーツ・レクリエーションの行事開催等、親睦を深めています。いま還暦・六十歳となり退職を間近に控えるとき、つくづくと同窓の仲間に支えられた日々であったと、「感謝」の想い強まる此の頃であります。

各分野でご活躍の宮商同窓の皆さん方の益々のご健勝と母校の発展を祈念致します。

東京同窓会から

三九同窓会五十二年の絆

五回卒　永谷　光男

昭和三十九年春私達五回卒業生三〇八名は十年前の還暦、一昨年卒業五十年記念同窓会、今年は、古希同窓会を迎えます。

残念なのは、四十三名の仲間が天上人へと旅立れており悲しい事です。

現役で元気に仕事を頑張っている方、趣味に没頭する方、孫の世話で大変な方と様々に過ごしてます。同窓会名簿を閲覧しますと県外在住者が多く関東、関西、九州各県での生活を営なまれていますが、特に関東には二十三名が在住、私自身も千葉県は船橋に居を構えています。

三九関東同窓会は理由を作っては何かと集まり花見、忘年会、新年会等々宮商三年生に戻って懐かしんでおります。

このメンバーは宮崎開催の卒業五十年同窓会に八名で宮崎へ帰省参加しました。

当日は、宮崎観光ホテルでの盛大な宴となり郷土の踊りやスピーチで仲間達と宮商三年生に戻り昔話しに懐かしみ楽しく大騒ぎし二次会へと盛り上がりました。

翌日は、日帰り旅行を計画載き思い出の地を探索観光、綾↓平和台↓一ッ葉へと楽しいドライブの一日でした。

後藤代表幹事・黒木博司君他幹事一同には色々と苦労をかけ感謝しております。

又翌年同窓会にも横浜在住日高正勝君と出席しました。卒業以来初参加、中津康太郎君が岡山から帰省され、卒業以来の再会に感無量懐かしみました。

前年同様翌日は、日帰り旅行が計画され、チャーターバスで鵜戸神宮↓南郷道の駅↓永富邸↓飫肥城跡↓霧島神社↓宮商へと故郷宮崎路を満喫し、終着駅は母校宮崎商業高校でした。

大きく育ったフェニックス新装体育館、野球グランド見学、最後に高校三年生に戻れる心の風景に出向きました。

大淀の久遠の流れ堤防の桜並木対岸大塚や生目の丘陵遠く霞む平和台、茜空の紅い夕日が校舎を染めてまさに高校三年生、私の心の風景は変わりなくそこにありました。

五回卒同窓は、幾年が過ぎ古希を迎える今年も又宮商生に戻れる同期の仲間達です。

平成二十七年春には「古希同窓会」として大規模な会を予定されている様で幹事会頑張っておられます。

末筆になりますが東京宮商同窓会（東京おがたま会）は、統合再結成二十周年の節目にあたるそうで二十七年十月に盛大に東京おがたま会の開催を計画されています。皆様の支援と参加を願っておられます。多くの関東在住皆様の出席をおまちします。

古希記念同窓会を終えて

第４回卒業生同窓会会長　漆島　久善

私たち４回生は平成26年度で70歳、古希を迎えた。

平成26年９月26日（金）にホテルメリージュにおいて、「古希記念同窓会」を開催した。

出席者は、県外から15名、県内から58名、それに野崎先生、関先生、綾部先生の３名が出席いただき76名となった。

開会前に出席者全員の集合写真撮影を行い。開会宣言ののち物故者への黙祷、校歌斉唱、来賓紹介、乾杯と続く。歓談の合間には先生方のお話、各クラスごとの紹介と参加者の近況報告、県外からの参加者の紹介と近況報告と続く。

近況報告は体調、孫、親の介護などさまざまである。歓談の中身も高校時代の思い出話しなど、実に賑やかである。

歓談の途中に「還暦記念同窓会」のビデオも流し、10年前の姿を見ながらさらに話しが弾む、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいお別れの時間となってしまう。次の記念同窓会を77歳「喜寿記念同窓会」とする。

しかし７年後では間が空すぎる、１年おきあるいは毎年でも集まりたいとのこえもあり、これは幹事に一任ということになった。

次回の「喜寿記念同窓会」の報告もお楽しみに。

宮商S47年度 第十四回卒業生還暦同窓会

学年全体としては約十年ぶりとなる同窓会を還暦という人生の節目のときに開催することができました。

同窓会開催に向けては、前回同窓会時に決めた幹事十八名が一年前に集合し、開催日時や場所等を決め、以後四回ほど幹事会を開きながら準備を進めましたが、時の経過は如何ともし難く、各ＨＲ担当幹事とも住所確認等に大変苦労しましたが、結果四百十名の学友に、平成二十六年二月十五日（土）メリージュにて十九時から開催する旨、案内状を出すことができました。

当日は、先生方五名のご出席をいただき、学友百十名、計百十五名の出席で約三時間、楽しく旧交を温めることができました。

この日の為に県外から帰宮した学友、初めて出席の学友、頭髪白く・薄くなった学友、様々でありましたが、皆昔話や近況等、話題は尽きず、正に年月を経た同総会ここに有りの雰囲気で大変盛り上がりました。

また、先生方には其々に近況等含めご挨拶いただきました。昔と変わらずのお元気お姿、還暦の生徒と恩師、見た目どちらが年長か悩む還暦同窓会でした。

名残惜しみつつも時間となり、次回同総会を期待し閉会となりました。

第33回卒業生同窓会

第33回　国際経済科　岩切　孝幸

平成26年8月16日土曜日、宮崎商業高校第33回卒業生の同窓会を、宮崎観光ホテルにて行いました。

半年ほど前から、経理科、鬼束幸生君を中心に企画部を立ち上げ、各クラスから代表者を集め企画を練ってきました。

恩師米田先生、久保先生をはじめ、８名の先生方、そして１６０名ほどの生徒が参加でした。卒業以来、初めての学年全体の同窓会とあって、当日はあちらこちらで「きゃー久しぶりー」「変わったねー」「全然変わってないねー」などと、大盛り上がりでした。

国際経済科（１期生）の数名によるバンド演奏もあって、最後には、野球部が当時のユニホームで入場し、参加者全員で校歌を熱唱して万歳三唱にて終了。

参加者の興奮はおさまらず、半数の８０名ほどで、同ホテル内のラウンジにて二次会へと流れていきました。

本当に、あっという間の時間でしたが、たくさんのみなさんのおかげで、大変盛大な同窓会となり、先生方、参加者ともに、元気な笑顔で再会できたことが、なによりもみんな嬉しかったみたいです。

「何年か後に、また、必ず同窓会をやろう！」と、約束を残し、大盛況にてお開きとなりました。

久遠のながれ

http://ogatamakai.com/（同窓会ＨＰ）
http://cms.miyazaki-c.ed.jp/6003/htdocs/（母校ＨＰ）

1919年	大正8年4月25日	**宮崎町立商業学校設立**（修業年限3年・生徒数98名）
1957年	昭和32年4月1日	大宮高校商業科が分離独立し**県立宮崎商業高等学校**に成る。
2019年	平成31年11月	**創立100周年記念式典 挙行予定（4年後）**

部活動支援金

昨年まで使用方法は母校に一任だった毎年30万円の「おがたま同窓会部活動支援金」の内、母校の発案で15万円を「同窓会奨学金」として生徒に給付する事に成った。奨学金として年間５万円を毎年３人に１回限り給付し、原則として返済の義務は無い。給付の資格は部活動に所属する１年生で、運動・文化部は問わない。遠方出身で親元を離れ、寮や下宿生活を送りながら部活動に熱心に取り組む生徒が対象。ほかにも特別な事情で校長が推薦し、同窓会が承認する生徒も受けられる。

第１回給付式が３人に26年10月３日、母校校長室で行われました。

ご冥福をお祈り致します

綾部　佐代子さん（あやべ・さよこ）元宮崎商業高教諭
平成二六年十月二四日、遠征先で不慮の事故のため死去（七九歳）
（昭和三三年）から（同四六年）宮商保健体育教諭

２度目の甲子園成らず

高校野球ＯＢが再度聖地を目指す第１１回マスターズ甲子園の県大会予選（17チーム出場）代表決定戦で、宮崎南高に6－1で敗退（２００９年に甲子園初出場）

映画「アゲイン２８目の甲子園」（東映配給）は２７年１月１７日公開

県・高校総体　宮商団体上位成績

陸　　上：女子　①宮商　８年連続9度目（今村亜子、県総体女子初となる短距離5冠達成）
水　　泳：女子　①宮商　６連覇
卓　　球：男子　①宮商　７年連続10度目　　全国　1回戦　1－3　関西（岡山）
〃　　：女子　②宮商
ソフトテニス：女子　①宮商　８年連続18度目　　全国　準々決　1－2　尚絅（熊本）
テ　ニ　ス：女子　①宮商　14年連続14度目　　全国　準々決　0－2　名古屋経大高蔵
バドミントン：女子　②宮商　聖心ウルスラ（延岡）２連覇
ボ　ー　ト：女子　①宮商
〃　　：男子　②宮商
カ　ヌ　ー　：女子　①宮商　10年連続10度目　　全国　６位
〃　　：男子　③宮商

2014 南関東１都３県（東京・千葉・神奈川・山梨）高校総体・入賞一覧

２位　カヌー女子カヤックフォアー　200M
荒川　菜々子（大宮中）長屋　美優（住吉中）
安藤　佑姫（赤江中）帆足　千夏（赤江中）
２位　カヌー女子カヤックフォアー　500M
荒川菜々子・長屋美優・安藤佑姫・帆足千夏
５位　ソフトテニス女子団体　松田　彩野（富田中）森松　百花（新田中）
坂井　玲美（日南市・吾田中）温水　優花（佐土原中）
河野　菜実（綾中）松永　葵（都城市・五十市中）
５位　テニス女子団体　福島　瑛実（高岡中）猪野　ひなた（宮崎中）
高橋　玲奈（山形第八中）三小田（さんこだ）　友香（大野城市・大利中）
６位　カヌー女子学校対抗　宮商16点　**優勝**　山形県立谷地30点
７位　カヌー女子カヤックペア500M　（荒川菜々子・安藤佑姫）

ソフトテニス　全国高校選抜大会　３位　準決勝　三重２－０宮商（26年３月３１日）
テニス　全九州高校大会　優勝　決　勝　宮商２－１沖縄尚学　（５年ぶり）
山形県出身の高橋、福岡県出身の三小田は１年生時からチームを引っ張った。

2014 長崎がんばらんば国体（在校生・卒業生）

２位　カヌー　少年女子・カヤックフォアー200M（荒川・安藤・長屋・帆足）
３位　カヌー　少年女子・カヤックフォアー500M（荒川・安藤・長屋・帆足）
５位　カヌー　少年男子・カナディアンシングル500M　日高　将希（北中）
５位　陸　上　成年女子・100M障害　清山　ちさと（宮商～筑波大院）
６位　〃　少年女子Ａ400M　今村　亜子（大淀中）
７位　〃　少年少女Ａ100M　今村　亜子
男女総合成績の天皇杯、地元開催の宮崎国体（1979年）を除き最高順位１９位に貢献しました。

第３8回全国高校総合文化祭・茨城大会

書道部　経営情報科３年　井野徳子（木花中）が「奨励賞」の受賞。
音楽部　器楽・管弦楽部門　文化連盟賞。

◆宮商事務局　中元美恵（27回卒）〒880-0023 宮崎市和知川原3-24 宮商内　☎0985-22-8218
宮商会館　〒880-0022 宮崎市大橋3丁目230-2　FAX ☎22-8210
◆東京同窓会事務局　井上幾久雄（３回卒）〒164-0001 東京都中野区中野4-11-5-103　☎03-5318-2622
◆宮崎同窓会連絡所　布施保郎（１回卒）〒880-0053 宮崎市神宮2丁目1番21号　☎0985-22-7959